

下仁田ジオパーク「テーマ・ストーリー検討委員会」での検討結果

2020.7.3

下仁田ジオパークのテーマ、見どころや内容が分かり易くなるように、学部部会の中にテーマ・ストーリー検討会を設置しました。このほど、その大筋の検討が進みましましたので、中間報告をします。

【経過・目的】

2017年の下仁田ジオパークの再認定では、下仁田 GP のテーマ、ジオストーリーの再検討を要することが指摘されました。それを受けて、下仁田 GP のテーマ・ジオストーリーを再検討するために、2018年4月より学部部会の中に「テーマ・ストーリー検討委員会」を設置しました。骨格となる下仁田地域の地質資産についての評価とジオとしての展開の仕方を検討し、ジオストーリーのたたき台・原案を提案することを目的とします。

【メンバー】 高桑祐司（群馬県立自然史博物館）、菅原久誠（群馬県立自然史博物館）、保科 裕（下仁田自然学校）、中村由克（下仁田町自然史館）、関谷友彦（下仁田町自然史館） 敬称略 責任者・中村

【テーマ】 方針：地域とテーマを関連させたコースを設定する

A “クリッペ” 海から陸への大変動 1億年前の海底散歩

青岩、宮室、大桑原 クリッペ、ナップ 南牧川コース

B 太古の火山活動・・・高原と関東平野をわけた古い火山

本宿、荒船山、妙義山、上昇地形（溪谷の形成）
牧場、風穴、じいとばあ、二本柱 鐺川コース

C 東西のモノとヒトを運んだ下仁田道 段丘と遺跡

黒曜石の道、鉾山、砥石、町の歴史、下仁田戦争、神社とまつり、不通溪谷、下仁田とかかわる文学 馬山コース + 街中コース

D そのほかの個別テーマ

- ・中央構造線
 - ・炭酸カルシウム＝石灰
 - ・中小坂鉄山
 - ・下仁田戦争
 - ・荒船風穴
 - ・ネギ、コンニャク
- （切り立った山間地の地形を生かした産業）

【大テーマ】 まだ決めていません ジオの会高橋真理子さんの私案があります

「小さな町に残された 日本列島形成の大きな物語」

「小さな町に残った 日本誕生時のダイナミックな大地の変動」

「歩いて訪ねよう 日本列島形成の痕跡」

「歩いて知ろう 日本列島誕生の物語」

【今後の方針】

- ・このテーマと地域に連動したみどころを選んで、コースの内容を充実する。
- ・テーマ、コースに沿ったみどころを1本のストーリーにまとめる。
- ・下仁田を代表する大テーマを選ぶ。
- ・これらの内容にそった新パンフを次の審査までに作成する。